

2023年3月期 第2四半期
(2022年4月1日～2022年9月30日)

決算概況

2022年10月28日

株式会社カノクス

CANOX

2022年度上期決算成績とポイント

単位：百万円

	22年度1Q	22年度2Q	22年度上期	前年同期比	
				増減	増減率
売上高	32,198	34,521	66,719	+14,198	+27.0%
営業利益	443	641	1,085	△53	△4.7%
経常利益	578	604	1,182	△64	△5.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	392	411	803	△50	△5.9%
一株当たり 四半期純利益	40.12	42.07	82.19	△5.18	△5.9%

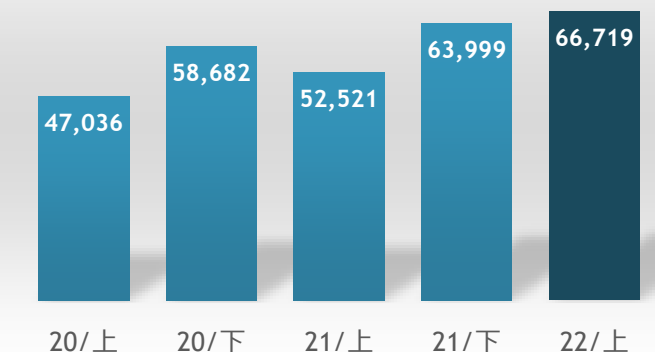
ポイント

- ◆自動車集購単価および連動する非自動車紐付単価アップにより売上高は前年同期比+27.0%増。収益面ではマーケット在庫過多により、鋼材価格の大幅な上昇を前期ほどの円滑な価格反映が出来なかったことで減益となった。
- ◆中間配当は5円増の45円。通期配当予想は10円増の90円。

連結経営成績（推移）

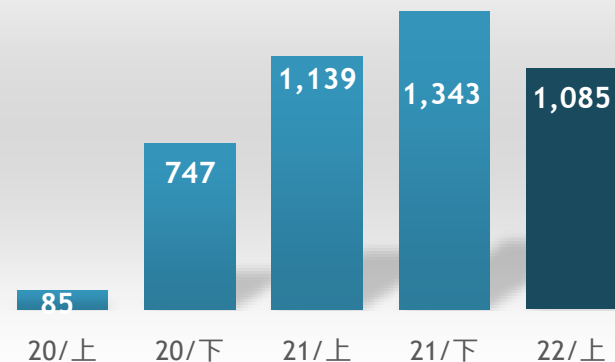
単位：百万円

売上高

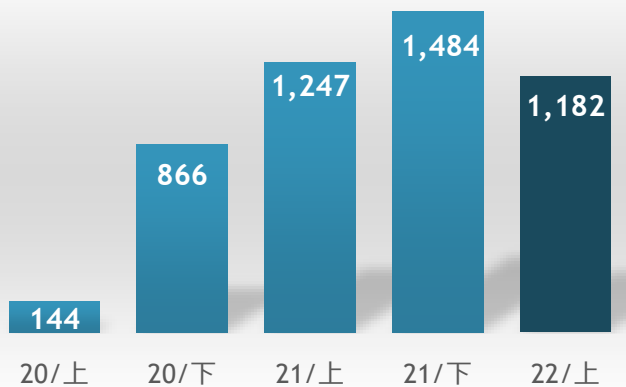


※21年度より「収益認識に関する会計基準」適用のため、20年度以前は参考値として記載。

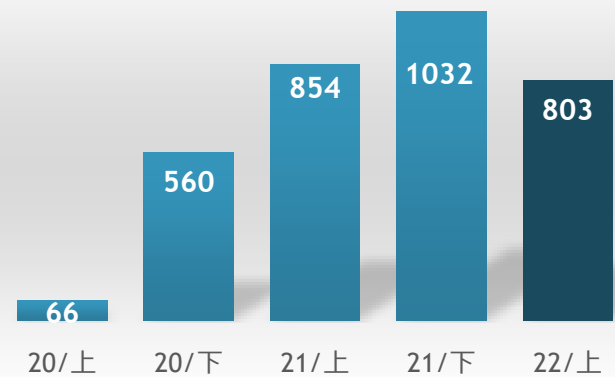
営業利益



経常利益



当期純利益



連結財政状態

単位：百万円

	22/3E	22/9E	前期比
総資産	75,096	76,766	+1,669
（流動資産）	61,650	63,942	+2,292
（有形固定資産）	6,628	6,487	△141
（投資有価証券）	6,040	5,581	△459
（その他の固定資産）	746	727	△19
（繰延資産）	32	29	△2
負債	49,327	50,920	+1,593
（流動負債）	43,187	41,709	△1,478
（固定負債）	6,139	9,211	+3,071
純資産	25,769	25,845	+75
自己資本比率	34.3%	33.7%	△0.6%
有利子負債	27,987	30,128	+2,141

総資産75,096百万円



総資産76,766百万円

流動資産 61,650	流動負債 43,187
固定資産 13,413	固定負債 6,139
繰延資産 32	純資産 25,769

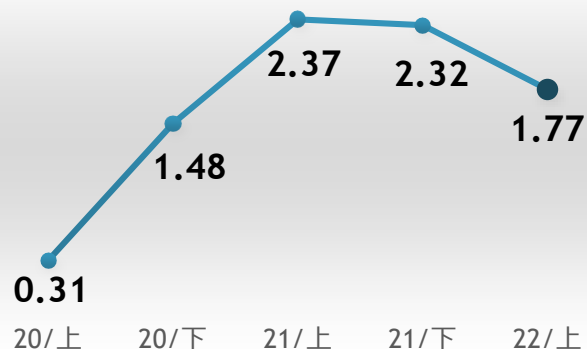
22年/3E

流動資産 63,942	流動負債 41,709
固定資産 12,793	固定負債 9,211
繰延資産 29	純資産 25,845

22年/9E

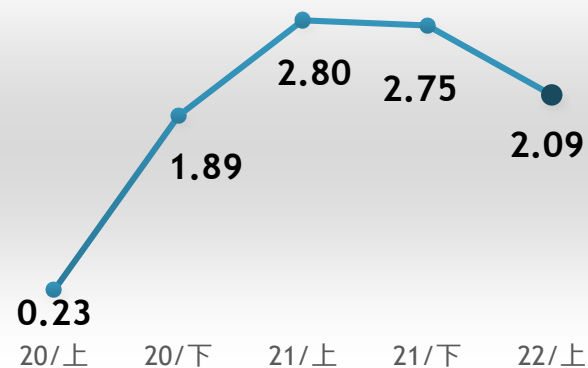
連結経営指標（推移）

ROS（売上高経常利益率） %

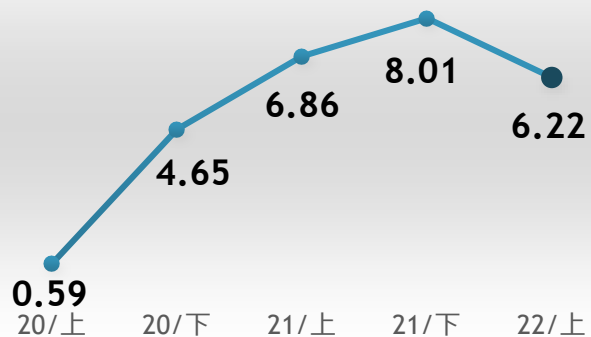


※21年度より「収益認識に関する会計基準」適用のため、20年度以前は参考値として記載。

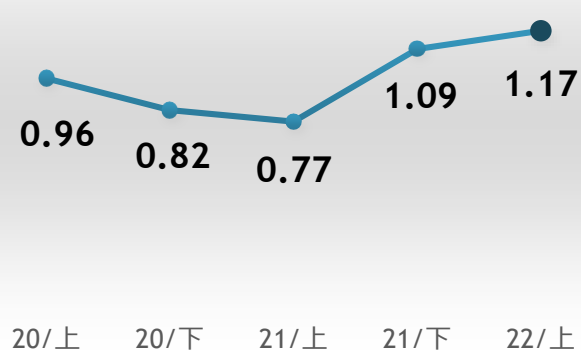
ROA（総資産利益率） %



ROE（自己資本利益率） %



DER（負債資本倍率） 倍



連結キャッシュフロー (CF)

単位：百万円

	21/9E	22/9E	前年比
営業活動によるCF	△3,156	△320	+2,836
投資活動によるCF	△159	△45	+113
F C F	△3,316	△365	+2,950
財務活動によるCF	△846	1,665	+2,512
現金及び現金同等物期末残高	2,776	4,186	+1,410

- ◆ 営業活動によるCF
主に、売上債権と棚卸資産の増加等により320百万円の資金減少。
- ◆ 投資活動によるCF
主に、有形固定資産取得（IT関連投資）等により45百万円の資金減少。
- ◆ 財務活動によるCF
主に、長期借入金の借入等により1,665百万円の資金増加。

連結業績予想

単位：百万円

	21年度 通期実績	22年度 通期予想	前年比	
			増減	増減率
売上高	116,521	156,820	+40,299	+34.6%
営業利益	2,482	2,407	△75	△3.0%
経常利益	2,731	2,650	△81	△3.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,886	1,811	△75	△4.0%

ポイント

自動車集購価格は22年上期～+20円/KGに加え、下期では更に想定していなかった+40円/KGが実施され、非自動車の紐付取引や店売販売についても自動車集購価格に呼応する形で鋼材価格が上昇した。通期売上高は前年比34.6%の大幅増加となり過去最高を見込む。収益面では、自動車減産の長期化や市中在庫過多に伴う店売スプレッドの低減により、営業利益、経常利益ともに前年比△3.0%減少の見込み。

配当

当社配当の推移

当社は良質な投資先に積極的に資源を投じて成長戦略を推進してゆくとともに、配当性向50%水準をベンチマークとし、株主様への安定的かつ継続的な配当を行う事で株主還元を実現する事を経営の基本方針としています。

	20年度	21年度	22年度 予想		
			中間	期末（予想）	通期（予想）
当期純利益	627百万円	1,886百万円	803百万円	1,008百万円	1,811百万円
配当	30円	80円	45円	45円	90円
配当性向	46.7%	41.5%	-	-	48.6%

